

第 60 回インテリア設計士資格検定

<1 級学科試験・論文課題>

地球環境に配慮したインテリア計画において求められることを、以下の項目ごとに整理して具体的に述べなさい。

1)計画のポイント 2)内装材料 3)設備計画 4)施工方法

1. 試験時間：1 時間 30 分（午前 10 時～11 時 30 分）
2. 記入用紙：配布された指定の論文用紙に記入する。文字数は 800 字以上 1000 字未満とする。
3. 注意事項
 - (1) 論文用紙に、受験票に記載の協会名(都道府県名のみ)と受験番号を必ず記入してください。
 - (2) 試験監督員の「開始」の合図に従って書き始めてください。
 - (3) 質問があるときは、黙って手をあげてください。ただし、内容に関する質問にはお答えできません。
 - (4) 試験終了時間前に解答ができあがった場合は、試験監督員の指示に従ってください。
 - (5) 「終了」の合図と同時に終了し、論文用紙を監督員の指示に従って提出し、速やかに退室してください。
 - (6) 参考資料、原稿、コピー等の持ち込みはできません。
 - (7) 課題用紙(この用紙)は解答用紙と一緒に回収いたします。
 - (8) 手洗いに立ちたいときは黙って手をあげ試験監督員の指示に従ってください。ただし、原則として学科試験中のトイレ休憩は認められません。
 - (9) 携帯電話の電源は、必ず切っておいてください。

第60回インテリア設計士資格検定試験

<1級論文用紙>

<課題>

地球環境に配慮したインテリア計画において求められることを、以下の項目ごとに整理して具体的に述べなさい。

1)計画のポイント 2)内装材料 3)設備計画 4)施工方法

(文字数は800字以上1,000字以内とする)

1/3

地球環境は温室効果ガスの発生により、大規模な地震や、毎年のように繰り返される豪雨災害、気温の上昇等確実に異常である。その現状を踏まえ、地球環境に配慮したインテリア計画において求められることを以下の4項目ごとに述べる。

100

1)計画のポイントとしては、環境に優しく人に優しいインテリア計画が重要である。

①自然素材やエコロジー材料の活用、②省エネルギー・創エネルギー・再生可能エネルギーの導入、③自然の日照・採光・通風・遮蔽・蓄熱などを利用したパッシブデザインによる環境との共生、④高断熱工法の採用、⑤既存住宅の改修・活用などがある。

200

2) 内装材料としては、自然素材やエコロ
 ジー材料を積極的に採用する。①化粧材や構
 造材には木材とその加工品として強度や品質
 を高めた集成材などを出来るだけ多く使用す
 る。そのことは、木材の伐採から植林という
 サイクルが整い、CO₂を吸収する森林の保
 護にもなり、環境負荷の低減にもつながる。
 ②床材には桧や杉などの無垢材・竹のフロー
 リング・コルクタイル・畳など、③壁材には
 調湿性・消臭性・有害物質の吸収・殺菌性な
 どの性能を有する土壁・珪藻土・漆喰など、
 ④壁紙には和紙や低揮発性壁紙など、⑤カー
 テンやインテリアファブリックにはオーガニ
 ック素材を使用する。

300

400

500

3) 設備計画としては、①高気密・高断熱
 空間での冷暖房設備には省エネ対応機器を採
 用する事でCO₂を削減。②太陽光や風力等
 の自然エネルギーを活用。③創エネ、蓄エネ

600

という新技術を採用。④換気設備については
 バイオエアロゾル等のないクリーンな室内を
 保ち、寒暖差をなくすため、床下と上階の熱
 量を交換するような自然換気と機械換気を併
 用する。⑤照明計画では省エネかつ超寿命で
 あるLEDランプを採用する。

700

4) 施工方法については、①現場加工のロ
 スを削減する。工場加工出来るものは工場化
 工とすることで、産廃削減や現場作業の効率。
 化や省力化が可能になる。②高断熱工法とし
 て、根太や間柱の間にノンフロンタイプの断
 熱材を使用し、接着剤を使用せず施工する。
 ③粉塵削減と飛散防止に努める。④再利用可
 能な養生材使用する。これらは作業の安全性
 向上や工期短縮等の労働環境の改善にもなり
 結果的に環境に配慮した施工につながる。

800

900

1000